

# 本気は楽しい!

厚木市立睦合東中学校  
第2学年 学年通信  
令和元年7月9日  
第4号

糸満市からお招きした久保田暁さんから「戦争について」の話を聞きました。

戦争中、洞窟の中に隠れている日本人に対して、米軍が「デテキナサイ」と言って日本人が怯えていた話など実体験に基づく様々な話を聞くことが出来ました。驚きを隠せない生徒も中にはいました。

私たちが生きている現在の日本では、想像もつかない話でした。実際に体験した方から直接お話を聞くことができた事は、これからの日本の未来を切り拓いていく私たちにとっては、大きな財産になったと思います。

戦争中の話を聞くと、私が高校生だったときに沖縄修学旅行の事前学習の一環で鑑賞した「さとうきび畑の唄」というドラマを思い出します。内容は、太平洋戦争の頃の沖縄と沖縄戦を舞台にした物語で、家族の尊さを扱ったドラマでした。戦争によって家族がバラバラになり、故郷が焼け野原になってゆくシーンを見て、普段の生活のありがたみを実感し強い衝撃を受けたのを思い出します。日頃、食べている食事やお風呂、きれいに整備された通学路、何もかもが当たり前のごく幸せなことなのだと感じました。

これから、夏休みを迎えます。夏休みには74年前に、広島、長崎に原爆が投下された8月7日と9日、太平洋戦争が終わった8月15日を迎えます。久保田先生のお話を思い出したり、戦争の特集番組に触れたりし、平和を考える機会にしてみてください。

2年副担任 教諭

## 平和学習を終えて

語り部 久保田さんによる講演会の感想を各クラス3人ずつ載せました。

### 1組

私はテレビの特集で、沖縄戦争のことについて見たことがありました。目をつぶりたいくらいすごい写真があってとても悲しかったし、苦しかったのだろうなと思いました。また、沖縄に行ったときにツアーでひめゆりの塔に行きました。その人も久保田さんと同じようなことをとても熱心に伝えていました。実際に、学生たちが逃げ込んだ穴は、とても深く暗かったです。自分と同じ人間なのにここで一生を終えたとなると、とても辛いことだなと思いました。自分たちのためにもこれからの未来のためにも「戦争」というのは絶対に起こしてはいけないと思いました。

### 1組

以前、自分もグアムの方へ何回か行き戦争の跡を見てきました。そこでは、久保田さんの言っていた何人もの人が亡くなって何人もの人が悲しむそんな光景を目にしました。それは、本当に戦争がこの世から無くなった方がいい、もう戦争なんてしたくない。自分が体験していないのに想像するだけで恐怖におそわれそうになりました。戦争で勝ったから嬉しいなどではなく嬉しさの何倍もの苦しみや悲しみが戦争には詰まっているものだという事をわかりました。

## ～講演会の様子～



### 1組

戦争が始まる前の学校の生徒たちの写真は、みんな笑っていてすごく幸せそうな顔をしていた。でも、戦争でそれが全部なくなってしまうのが戦争の怖いところだと思った。戦争が始まる前は、ふつうに生活していたのに、それが一瞬で全然違う生活になってしまう。もし戦争で生き残ったとしても大切な人を失った苦しさはやっぱりすごく大きいと思ったし、たくさん傷ついて生き残ったのだと思った。夢もあって生きたかったのに亡くなってしまった人もいるのだと思った。今まで全く考えてなかったけど、今こうして戦争のない時代で生活できていることをありがたく思わないといけないと思った。そして自分の命を大切にしようと思った。

### 2組

今日の講演会で戦争の苦しみや悲しみなど、人にとって嫌なことだと感じました。そのためにも、自分は戦争だけでなく友達とのケンカや争いをしないようにしようと思いました。だから僕は全員までは難しいけどなるべく周りにはいるたくさんの人たちに優しく平等に接しようと思いました。自分も友達が急逝してしまったので、久保田さんがどのような気持ちで話をしていたか心中お察します。今日の講演会ありがとうございました。

## 2組

子どもの足を撃ったり、味方のはずの日本軍の人が、お腹がすきすぎて子どもを殴ったり、洞窟みたいところに女子生徒と先生が隠れて米軍が「デテキナサイ」と言って、爆弾を投げ飛ばしてたくさんの人を殺すとか、自分がもしそこにいたらと考えると、涙が出そうになりました。そんな怖いし、信じられない恐ろしい世界があったなんて信じたくないし、それからまだ100年も経っていないというのが怖くなりました。高校生が「戦争のない時代に生きたかった」「中学校の先生になりたかった」と最後まで夢をもっていたのに、その時代は「すべては国のために」死ぬというのが当たり前だから、そんな文句を言っていられないなんて悲しすぎます。話を聞いていてずっと怖かったです。今の自分はすごく幸せなのだ、ありがたいなと思いました。

## 4組

戦後74年という年月は長いようですが、とても最近の出来事なのだと思います。私は奇跡的に戦争のない時代に生まれ、平和に過ごしてきました。しかし、その生活は当たり前ではないことを今日改めて思いました。久保田さんが語ってくださったお話は、やはりとてもリアルで心が苦しくなるようなそんな気持ちになりました。「先生になりたかった」というあの少年の気持ちを考えると、私たちは今とても幸せなんだと実感します。今、私たちは戦いに出なくてもいいし、食べ物も好きなものを食べられるし、自分のなりたい職につくことができます。それが「当たり前」と思わずに、私のできることを続け、平和な世になるように、一生懸命生きていきます。

## 4組

今、私たちが生きている時代は戦争がなく、とても平和なのだ実感しました。映像も使っていてとてもわかりやすかったです。今日のために、今まで練習をしてくださっていたと思います。本当にありがとうございました。戦争はとても怖いものだけど、今回を通じて、戦争のことを言い継いでいかななくてはならないのだと思いました。私もこれから親や弟に話そうと思います。本日は、沖縄からどうもありがとうございました。とても勉強になりました。

## 2組

今日は、私たちのために本当にありがとうございます。私は話を聞いて言葉にできないくらい悲しくなりました。今日の話聞いて、「戦争のない時代に生まれたかった」というフレーズに心を打たれました。私がこの時代に生まれていたかもしれないと考えると、今ここにいるのがとても幸せに思いました。今までは幸せや感謝はなかなかわからなかったけれど、今ではとても身近にあるということがわかりました。戦争は本当であってはならない。そして、未来を見て進むことも大切だけど、過去から学ぶことはもっと大切であると思いました。この世界は人が作っているものだから、これからの世の中は自分たちが良い方向に進んでいけるようにしていきたいと思いました。本当にありがとうございました。

## 3組

今回は遠いなか睦合東中学校に来ていただき、ありがとうございました。よく部活動でキツイ練習をしていたり勉強で忙しく「あー無理ー死ぬー」などと耳にしたり言ってしまったりする時がありました。ですが、久保田さんの「生きたくても生きられなかった人」という言葉が心に残りました。戦争の時代ではなく戦争のない時代に生まれたことと、今生きているこの命を大切にしようと思えました。自分の心を見直すことができました。今回は本当にありがとうございました。そして今、身近にいる人で悩み苦しんでいる人の支えになれるような声かけや今回の話をしあげたいと思います。

## 5組

今回の話を聞いて、沖縄戦争であったたいへんなことやこれだけの人々がいつ殺されるかわからないなかの世界の様子を知ることができてよかったです。今、自分たちが生きているのが良い時代なのか、自分たちより前に生きていた人々がどのような思いで暮らしていたのか、自分なりにとらえることができたので良かったです。他の国では今も戦争や紛争が起きているので、この戦いで戦っている人々は複雑な思いを抱えて戦っていると知れて良かったです。私のまわりには戦争のことを知っている人はあまりいないので、今回の話は貴重な話だし、平和な時代に生きる私たちには、すごく勉強になって、ためになる話だと思いました。今回の話を大切にしていきたいと思いました。

## 4組

僕はこの久保田さんの戦争の話聞いて、とても心にしみました。親に殺された子、中学生、高校生で国のために戦争に行った僕と同じくらいの身長の人々、とても心に残る1時間でした。僕はただ戦争の無い世の中に生まれて良かった、ではなく、その戦争で亡くなられた人たちの分まで一生懸命生きようと思いました。本日は本当にありがとうございました。

## 3組

今日の戦争の話聞いて、今私たちが平和に過ごしている裏でそんなに悲しい事実があったのだと改めて知りました。戦場で亡くなってしまうのは経験したことがないけど、感情に表せないくらいの悲しさやいろいろなものがあるんだと今回の講演会で知ることができました。今の平和な日本があるのは、軍隊の方々や昔の人々、生きたくても生きられなかった人、厳しい現実の中必死に生き抜いた人、様々な方が支えてくれたおかげであるということ絶対に忘れずに、命があることに感謝しながら生きようと思いました。

## 3組

話を聞いて、戦争の辛さや苦しい気持ちを改めて感じました。小さな赤ちゃんが亡くなってしまったり、自分の命を守ることに必死になったりなど、今、優雅に有意義に暮らせている自分は、幸せだと思いました。もし、自分が戦争に巻き込まれていたらと考えると、怖い思いしかないのだろうと思います。でも、その中から、生きた人々を本当に尊敬します。亡くなってしまった方の分も、自由に生きることができている私たちが変わりになって生きないとダメだと思いました。今日は、ありがとうございました。

## 5組

今回、久保田さんの話を聞いて、もう2度とこんなことがあってはいけないし、私は戦争のある世界になってほしくないなと思いました。また、「この平和な世界に生まれたかった」といった言葉を聞いて、今私たちがこうやって学校に来て友達と笑うのは当たり前なことではないのだと改めて感じました。私の周りには戦争の中を生きてきた人がいないからわからなかったけど、戦争の中を生きて来られた方の話はその当時を物語っているみたいでとても怖かったです。すごく勉強になりました。今回の話を忘れずに、また次の世代へ受け継いでいきたいと思いました。

## 5組

私は戦争を実際に体験していませんが、先生のお話から、戦争がどれほど恐ろしいか、そしてどれほど残酷なものなのかを改めて思い知らされました。お話の中で、教師になりたかったという人の「戦争のない時代に生まれたかった」という言葉で、今のこの時代は戦争がない事が当たり前で、それがどんなにありがたく幸せな事なのか身に染みて感じました。先生のお話で感じた事を忘れずに、今の日々を大切に生きていこうと思いました。

## 8月の行事・予定

- 8月28日(水) 始業式
- 8月29日(木) 弁当日課
- 8月30日(金) 弁当日課